

APRIL

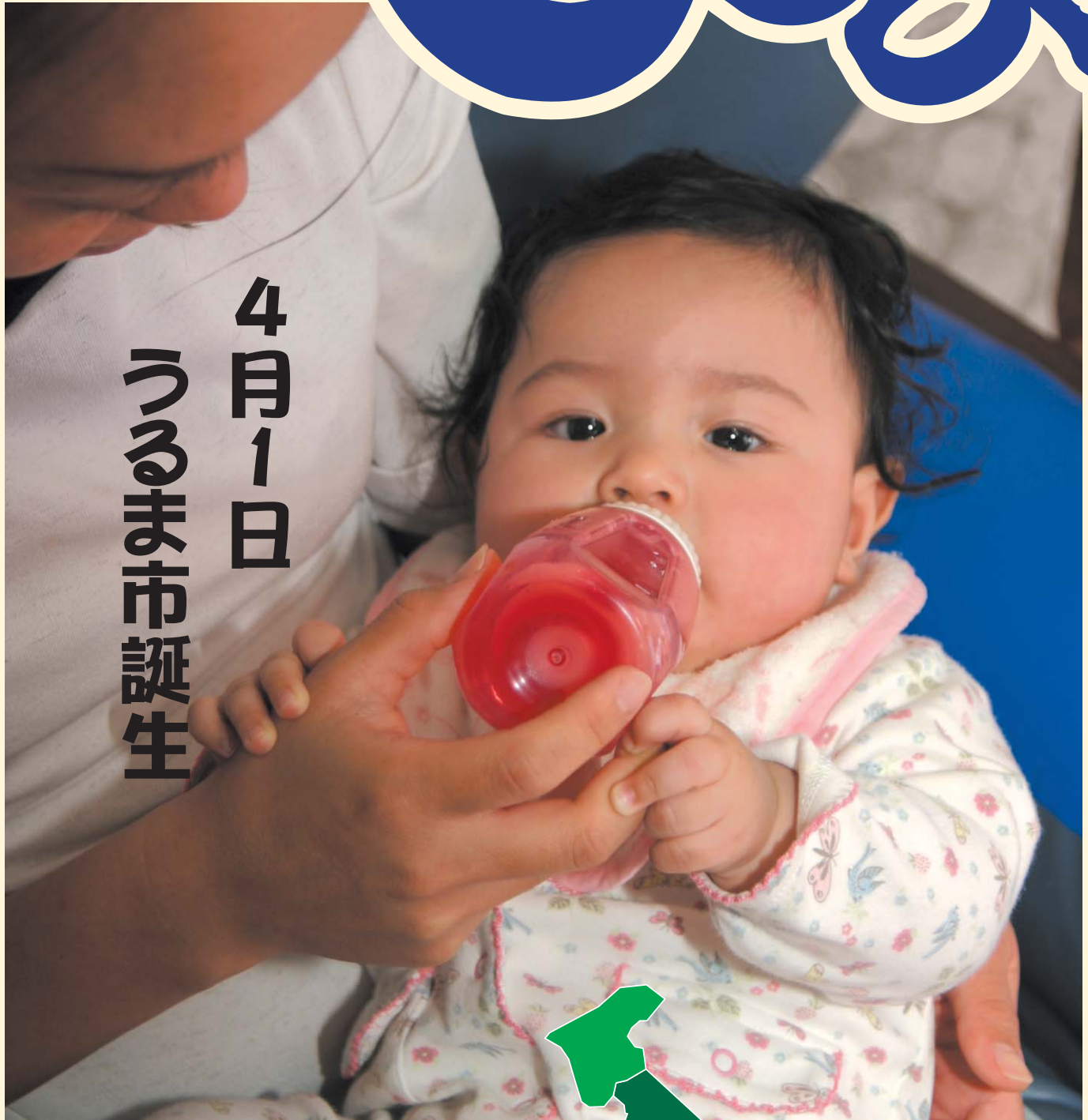
4

2005.4.15

広報

No.001

うるま



4月1日
うるま市誕生

CONTENTS

- うるま市長職務執行者・藏當真徳あいさつ p2
- 新市「うるま市」誕生・開庁式の様子 p3~5
- こうなっています。うるま市役所 p6~9
- うるま市職員配置 p10~11
- ちいきのわだい p12~13
- うるま市議・農業・教育・選管委員紹介 p14~15
- 各課からのお知らせ p16~24



豊かな自然と人が調和した 健康で心豊かな活力ある歴史と教育文化のまち うるま市誕生



▲4月1日、「祝うるま市」の垂れ幕をバックに記念写真に収まる旧四市町の首長、議長、名付け親のみなさん



うるま市長職務執行者
蔵當 真徳

「うるま市」は、旧具志川市、勝連町、与那城町の旧二市二町が平成九年三月議会の施政方針において、市町村合併の必要性を表明したこと（起点契機に、具志川青年会議所等、民間団体による合併促進の気運と近年の地方分権の推進ならびに三位一体の改革、日常生活圏の拡大、少子高齢化の進行、多様化・高度化する住民ニーズに対応すべく、各市町で合併に向けた議論が重ねられて参りました。

その後、行財政の一体化による効率的な運営による自立（自律）した自治体を目指し、旧具志川市、石川市、勝連町、与那城町の二市二町合併協議会において慎重審議を重ねた後、合併調印、各議会による議決、知事申請、総務大臣告示の諸手続きを経て、本日の合併を迎えることができました。

四市町は、古より豊かな自然と海洋資源に恵まれ、さらに世界遺産の勝連城跡などに見られるように貴重な歴史遺産や文化財、各地域で永年にわたり培われてきた伝統芸能、生活風土、地場産業など新たなまち

づくりの基礎となる要素が数多く築かれております。

これらをさらに発展させ、次世代に継承していくことは私たちの極めて重要な責務であります。

「うるま市」といたしましては、合併協議会で話し合われました「新市建設計画」に基づき、「市民一人ひとりがジリツ（自立・自律）し郷土への誇りをもつ」ことをひとつにして、新たに飛躍する」の基本理念のもと「豊かな自然と人が調和した健康で豊かな活力ある、歴史と教育文化のまち」の実現に向け、魅力あるまちづくりを努めることが重要だと考えております。

うるま市は十二万市民の夢、希望を乗せて新たな船出をいたしました。これまで旧市町で築いて参りました「多様な個性を尊重し、「市民・地域の個性が光り輝き」本場に合併して良かったと感じられ、また子々孫々が誇れる新市「うるま市」づくりを市民の皆さまと一体となり、歩着実に進めて行かなければなりません。魅力ある「うるま市」の実現に向け、地域バランスに配慮しながら職員ともども鋭意努力して参りますので、市議会議員はじめ関係各位ならびに市民皆さまのご支援とご協力を切にお願い申し上げます。

平成十七年四月一日



▲「うるま市役所」と記された石碑の除幕後、旧四市町の首長、議長、名付け親のみなさんがこどもらと記念撮影

市として生活、教育文化、福祉、産業各方面にわたる振興発展のため職員一丸となつて取り組み、市民の信頼に込めるよう努力したい」と式辞を述べました。

この後「うるま市役所」と記された石碑の除幕が蔵當市長職務執行者うるま市名付け親の仲間朝喜さん、知念恒男前具志川市長、平川崇賢前石川市長、具志堅順助前与那城町長と旧四市町の議長や四市町の保育園児らで行われました。

庁舎前ではくす玉も割られ、「うるま市誕生」の垂れ幕が下りファンファーレが鳴ると参加者の手から一斉にオオゴマダラのチヨウ五百頭が放たれ、

歓喜の音がわき上がりました。この日、本庁のほか旧石川市役所や旧勝連町役場、旧与那城町役場の各庁舎では証明書発行第一号の交付セレモニーも行われました。新生うるま市は人口で那覇市、沖縄市に次ぐ県内三番目の規模となります。

具志川市、石川市、勝連町、与那城町が合併し、誕生した「うるま市」（市長職務執行者・蔵當真徳旧勝連町長）の開庁式が四月一日、本庁舎の旧具志川市役所前で関係者や市民ら約三百五十人が参加して行われ、新市の新たな歴史のスタートを祝いました。

蔵當真徳市長職務執行者は「うるま市の誕生は十二万市民の喜びであり、誇り。これからは県の中核都



▲玄関では、旧四市長や部局長が整列



▲多くの児童や市民らが参加してともに祝いました



▲真新しい「うるま市役所」の表札



▲会場では祝いのまんじゅうが配られました

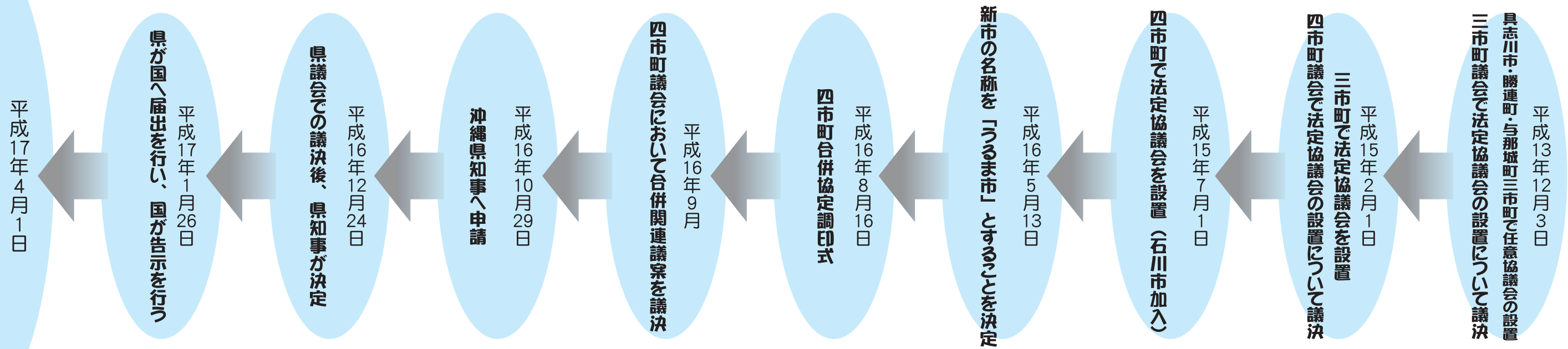


出生届提出第1号の稲福剛さん（36）＝同市平良川＝は「三月二十一日に二女が生まれ、名前は彩希と名付けた。うるま市も娘の名前のように彩りある希望にあふれた市になつてほしいですね」と笑顔で話しました。



市本庁舎で蔵當真徳うるま市長職務執行者から第一号の証明書発行を受けた仲間尾靖さん（46）＝同市田場＝は「仕事上必要で住民票を取りに来た。第一号ということで興奮と同時に感激している」と話しました。

うるま市誕生



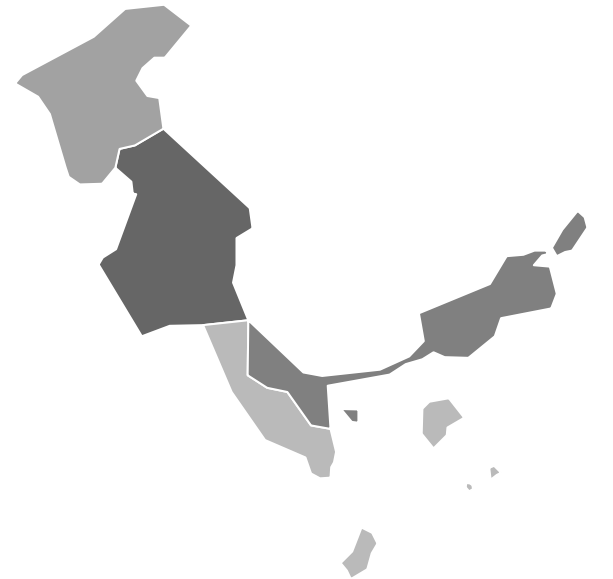
うるま市役所開庁式の様子



合併協定調印式

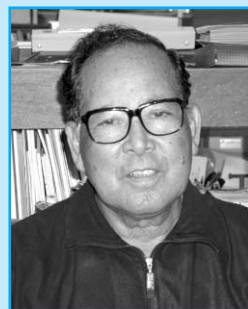


四市町で法定協議会を設置



秋広洋子さん
あきひろ ようこ
(48歳・屋慶名)

うるま市は、名所や観光スポットが多く、農業、漁業が盛んだと思うので県内外にアピールできる新市になってほしいです。特に特産品については他市町村に劣らないと思うので今以上に、うるま市独自の特産品の開発が進んでほしいです。



我如古盛治さん
がねこ せいじ
(71歳・与那城)

うるま市誕生おめでとうござります。10万人余りの大きな市になり、大変希望に満ちています。与那城は海中道路があり海を期待しています。また、老人福祉や、児童生徒の教育に力を入れ、市民一人ひとりがすばらしい市に発展するようチバリよー。



山根悦美さん
やまね えつみ
(旧具志川市婦人連合会 会長)

これまでの具志川市婦人連合会から「うるま市女性連合会」に名称も改める予定で、パワフルで元気いっぱいの女性たちの存在は、新市のまちづくりにとっても力強いものがあるのではないかと思います。うるま市でも行政・地域に貢献できる市民団体がほしいと思います。



謝花裕仁くん
じゃはな ゆうと
(川崎小2年生)

4市町が合体したうるま市はすごいと思う。子どもから大人まで仲良く遊べる公園や遊園地があったらいいな。また、うるま市のまつりは楽しいイベントでたくさんの人々が集まるにぎやかなまつりになってほしいな。



知念みなみさん
ちねん みなみ
(19歳・南風原)

新しいうるま市では、他の地域にはないこのまち独自の地域興しをしてほしいです。また地域に根ざした特性や文化もしっかり残して多くの子ども達が交流できる行事や企画があるといいですね。子ども達もお互いが同じうるま市民なんだと実感してほしいから。ぜひ他の市町村から目標とされる市を目指してほしいです。



前徳 学さん
まえとく まなぶ
(38歳・平安名)

うるま市になったけどまだ、実感がわかない。これからみんなで連携してって地域の祭りやイベントが今まで以上に良くなり、公共施設も市民がさらに利用しやすいようにしてもらいます。すべてのサービスも向上し、誰もが親しみやすいまちになってくれたら良いと思います。



伊波里奈さん
いはりな
(石川中学校2年生)

小さい子どもたちからおじいちゃん、おばあちゃんまで皆が仲良く、楽しく過ごせるようなまちになってほしい。沖縄で一番楽しいまちになって、みんながふるさとを自慢に思えるようになってほしい。



山城志翔くん
やましろ つばさ
(伊波小学校6年生)

みんなで楽しくスポーツや勉強ができて、笑顔がいっぱいのまちになってほしいです。また、(市内の)小学校の数も増えるので、野球の試合などをして友達をたくさん増やしたいです。

うるま市役所

こうなっています。

うるま市役所は、4つの庁舎に分かれて業務が行われます。
市民の皆様に必要なサービスを提供できるように、
各庁舎に市民課総合窓口、専門業務窓口を配置しています。



石川庁舎

うるま市役所

〒904-1192 うるま市石川石崎一丁目1番

- 都市計画部
- 経済部
- 農業委員会
- 市民課総合窓口
- 専門業務窓口(福祉窓口)

1階	市民課総合窓口 TEL965-5609	諸証明(税関系証明を含む)の交付、印鑑登録、埋火葬許可、各種届出に関する事など ※外国人登録事務、臨時運行許可申請事務は本庁のみで対応
	市民部専門窓口 TEL965-5617	国保、年金
	福祉部専門窓口 TEL965-5610	障がい福祉、児童家庭、保育、生活福祉
	福祉部専門窓口 TEL965-5691	介護長寿
	商工課 TEL965-5611	商工業団体の指導・育成、商工会、EM、勤労者福利厚生、労働行政、各支援制度に関する事など
	観光課 TEL965-5634	観光振興、観光イベント、特産品・伝統工芸、まつり及び産業まつり、物産フェアに関する事など
	2階	都市計画課 TEL965-5602
みどり推進課 TEL965-5620		都市公園の企画・立案、都市緑化の推進、都市公園の維持管理・災害復旧に関する事など
区画整理課 TEL965-5606		土地区画整理事業の調査・計画、許可申請、土地区画整理組合の設立、指導助言に関する事など
建築指導課 TEL965-5601		建築確認及び許可・認定・承認、建築相談、沖縄振興開発公庫の融資住宅に関する事など
市街地整備課 TEL965-5604		土地区画整理事業の調査・計画・認可申請、物件等の調査・用地取得・補償交渉に関する事など
検査課 TEL965-5605		建設工事競争入札参加者資格審査委員会、建設工事に係る入札結果等の公表に関する事など
3階		農業委員会 TEL965-5608
	農村整備課 TEL965-5622	農業集落排水施設の運営、漁港整備事業の計画及び実施に関する事など
	畜水産課 TEL965-5624	畜産農家及び団体育成、畜産及び水産の各種補助金、家畜の防疫に関する事など
	農政課 TEL965-5607	生活改善団体、農業制度資金、農作物病害虫防除対策、農業振興地域整備計画に関する事など



本庁

うるま市役所

〒904-2292 うるま市みどり町一丁目1番1号

- 企画部
- 総務部
- 福祉部
- 市民部
- 選挙管理委員会
- 監査委員事務局

地下1階	選挙管理委員会事務局 TEL973-4332	選挙の管理執行、選挙人名簿への登録に関する事など
1階	市民課 TEL973-3206	諸証明(税関系証明を含む)の交付、印鑑登録、埋火葬許可、各種戸籍届出に関する事など ※外国人登録事務、臨時運行許可申請事務は本庁のみで対応
	生活福祉課 TEL973-4982	生活保護、民生委員、地域福祉計画の策定に関する事など
	介護長寿課 TEL973-3208	認定審査、介護保険料、高齢者対策、保健福祉事業に関する事など
	障がい福祉課 TEL973-5452	身体障害者手帳・療育手帳の交付、特別障害者手当、在宅訪問に関する事など
	国民健康保険課 TEL973-3202	被保険者証等の交付、高額療養資金貸付、老人医療に関する事など
	会計課 TEL973-5680	歳入歳出の出納、支出命令の審査、支出負担行為の確認に関する事など
	2階	市民生活課 TEL973-5487
資産税課 TEL973-5394		固定資産税の賦課、土地・家屋価格等縦覧帳簿の縦覧、地積図等の閲覧に関する事など
市民税課 TEL973-5382		個人市民税、法人市民税、軽自動車の賦課、原動機自転車等の標識交付に関する事など
納税課 TEL973-1099		市税の徴収、納税奨励、納税相談及び指導、滞納整理・処分に関する事など
環境課 TEL973-5594		一般廃棄物処理業の許可・指導、粗大ごみの処理、野犬・ハブ対策に関する事など
保育課 TEL973-5427		保育所の入退所、保育料の減免・徴収猶予、保育所の維持管理に関する事など
児童家庭課 TEL973-4983		母子家庭等医療費助成、児童扶養手当、女性相談、DV、児童手当、乳幼児医療費助成に関する事など
3階	情報課 TEL973-5204	電子計算業務、行政情報化推進、情報通信ネットワーク、地域情報化に関する事など
	年金課 TEL973-5498	被保険者の資格得喪、保険料の申請免除受付、年金相談業務に関する事など
	総務課 TEL973-0606	防災・災害対策、不発弾対策、文書整理保存、法規、市政情報センター、個人情報保護に関する事など
	職員課 TEL973-5251	職員採用・配置及び定数管理、職員の研修、職員の給与、福利厚生に関する事など
	市民健康課 TEL973-3209	老人保健、母子保健、予防接種、栄養指導、保健指導、赤十字に関する事など
	監査事務局 TEL973-8430	財務・経営及び事務監査の基礎資料の収集整理に関する事など
	秘書広報課 TEL973-5079	市長、助役の日程調整、ほう賞・表彰、広報広聴、市勢要覧、ホームページに関する事など
	財政課 TEL973-6753	予算編成、決算統計、財政計画、バランスシートの作成、事務事業の分析及び評価に関する事など
	管財課 TEL973-5373	庁舎管理、公有財産の統括、普通財産の取得・管理に関する事など
	男女共同参画・交流課 TEL973-5069	男女共同参画、国際交流、姉妹都市交流、平和行政に関する事など
	基地対策課 TEL973-5045	基地涉外、基地の跡地利用計画に関する事など
	まちづくり課 TEL973-5029	国土利用計画、新市建設計画の進行管理、環金武湾振興、合併後の事務処理に関する事など
	企画課 TEL973-5005	市政の総合計画、基本構想・計画、NPO、離島振興計画、指定統計、自主統計に関する事など
行政改革推進室 TEL973-5403	行政改革大綱の策定、推進及び進行管理、定員適正化計画、指定管理者制度、行政評価に関する事など	



消防本部

うるま市

〒904-2224 うるま市字大田44番地1

総務課 TEL973-4838	組織及び企画、法規、文書の收受、消防統計、安全管理、福利厚生に関する事など
予防課 TEL974-0363	火災予防指導、自主防火組織・防火管理者の育成指導、火気使用設備等の指導に関する事など
警防課 TEL973-4838	消防計画、水・火災・地震等の警戒防ぎよ、消防訓練及び救急救助訓練、気象情報・火災警報に関する事など
具志川消防署 TEL973-4838	水・火災の警戒、鎮圧防ぎよ活動、救助活動、救急活動に関する事など
石川消防署 TEL965-0831	水・火災の警戒、鎮圧防ぎよ活動、救助活動、救急活動に関する事など
与勝消防署 TEL978-3283	水・火災の警戒、鎮圧防ぎよ活動、救助活動、救急活動に関する事など
平安座出張所 TEL977-8999	水・火災の警戒、鎮圧防ぎよ活動、救助活動、救急活動に関する事など



水道局

うるま市

〒904-2426 うるま市字兼箇段896番地

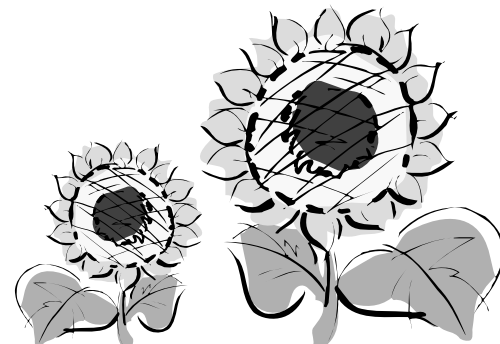
総務課 TEL975-2200	組織及び事務改善、法規、文書の收受、個人情報保護、入札及び契約に関する事など
料金課 TEL975-2201	水道料金の請求・収納、納入通知書等の発行、転入・転出時の開閉栓に関する事など
工務課 TEL975-2203	水道施設の基本計画の策定及び拡張・改良計画に関する事など
管理課 TEL975-2202	水道施設の維持管理、漏水防止対策及び漏水調査に関する事など

お詫び

市民の皆様に配布致しました「うるま市市民情報」に誤りがありました。訂正してお詫び致します。



ページ	訂正場所	誤	正
8	「組織図」下段の表中	消防本部	水道部
16	「案内図」下段の表中	市役所うるま	うるま市役所
38	表中「No.10」うるま市での取扱い欄中、1行目	3才以上4才未満	3才以上5才未満
42	文化振興・文化財資料館の電話番号	978-6832	978-7245
44	広報・広聴の表中、メールアドレス	uruma@city.ueuma.lg.jp	uruma@city.uruma.lg.jp



勝連庁舎

うるま市役所

〒904-2392 うるま市勝連平安名3032番地

- 教育委員会
- 市民課総合窓口
- 専門業務窓口

1階	市民課総合窓口 TEL978-7193	諸証明(税関係証明を含む)の交付、印鑑登録、埋火葬許可、各種届出に関する事など ※外国人登録事務、臨時運行許可申請事務は本庁のみで対応
	市民部専門窓口	国保、年金
	福祉部専門窓口 TEL978-7237	障がい福祉、児童家庭、保育、生活福祉、介護
2階	教育委員会 学務課 TEL978-2159	児童生徒・幼児の就学、通学区、就学援助及び就園奨励、学校予算、スクールバスに関する事など
	教育委員会 総務課 TEL978-2201	教育委員会、育英会、教育予算、児童・生徒の派遣費補助金、個人情報保護に関する事など
	教育委員会 施設課 TEL978-7266	学校施設の整備及び維持管理に関する事など
3階	青少年センター TEL978-2202	青少年に対する街頭指導、教育相談に関する事など
	教育委員会 指導課 TEL978-2020	学校経営、教育課程、学習内容及び学習指導、学力向上対策に関する事など
	教育研究所 TEL978-2158	調査研究、教職員研修、情報教育に関する事など



与那城庁舎

うるま市役所

〒904-2393 うるま市与那城中央1番地

- 建設部
- 市民課総合窓口
- 専門業務窓口

1階	市民課総合窓口 TEL978-2655	諸証明(税関係証明を含む)の交付、印鑑登録、埋火葬許可、各種届出に関する事など ※外国人登録事務、臨時運行許可申請事務は本庁のみで対応
	市民部専門窓口 TEL978-2123	国保、年金
	福祉部専門窓口 TEL978-4060	障がい福祉、児童家庭、保育、生活福祉、介護
2階	下水道管理課 TEL978-3685	下水道使用料の調定・収納、下水道の供用・普及促進、下水道施設の維持管理に関する事など
	下水道建設課 TEL978-4061	下水道事業の基本計画及び認可、下水道工事の設計・施工管理に関する事など
3階	建築工事課 TEL978-3619	市建築物・施設の営繕、住宅対策、市営住宅の維持管理及び計画に関する事など
	用地課 TEL978-4221	事業用地取得に係る用地交渉・契約・登記、用地買収処分に係る土地開発公社の業務に関する事など
	土木課 TEL978-2121	道路・河川・排水路の整備、公共土木施設災害復旧、国・県建設事業の協議・調整に関する事など
	維持管理課 TEL978-4300	道路、橋梁、河川排水路、交通安全施設の維持管理・補修工事、水防、市道に関する事など

うるま市議会	議会事務局 TEL973-3511	※議会事務局及び議場は、議員の在任特例期間(約1年7ヶ月)中は「うるま市復帰記念会館」を使用します。
	〒904-2225 うるま市字喜屋武393番地	

うるま市職員配置

四月一日発令(部課長級及び施設長)

現職	前職	氏名
企画部(本庁)		
企画部長	具志川市企画部長	比嘉伸充
企画部参事	勝連町総務課長	徳山幸一
企画課長	具志川市企画課長	当間重春
企画課主幹	与那城町税務課長	糸数学
企画課主幹・中部広域派遣	具志川市民芸術劇場主幹兼係長	玉寄長信
まちづくり課主幹	石川市企画推進室長	上間秀二
まちづくり課主幹	具志川市企画課主幹	安田健
まちづくり課主幹	具志川市企画課主幹	佐久川篤
基地対策課長	勝連町議会事務局長	大里義男
男女共同参画・交流課主幹	具志川市環境課長	吉里伸
男女共同参画・交流課主幹	具志川市企画課主幹	山口直子
秘書広報課長	具志川市秘書課長	高口景一
財政課長	具志川市財政課長	譜久村淳一
情報課長	具志川市情報課長	比嘉啓二
情報課主幹	石川市情報推進課長	登川重範
総務部(本庁)		
総務部長	具志川市総務部長	榮野川盛治
総務部参事	石川市民生部長	比嘉弘之
総務部参事	具志川市総務部参事	榮野川盛勇
総務課長	具志川市総務課長	喜納修
総務課主幹	具志川市会計課長	与古田政二
総務課主幹	具志川市市政情報センター所長	高安正秋
市政情報センター所長	石川市企画推進室参事	山城弘
行政改革推進室長	具志川市人事課長	徳田敏
職員課長	石川市総務課長	石川真善
管財課主幹兼係長	具志川市財政課主幹兼係長	伊禮晃
市民税課長	具志川市市民税課長	與那嶺
資産税課主幹	具志川市納税課長	照屋寛美
資産税課主幹	与那城町住民課長	松屋治
納税課長	勝連町税務課長	池味清
福祉部(本庁)		
福祉部長兼福祉事務所長	具志川市健康福祉部長兼介護保険課長	山内幸一
生活福祉課長	与那城町生涯学習課長	玉榮繁邦
生活福祉課主幹	勝連町社会福祉課長	仲本正一
介護長寿課長	石川市健康保険課長	佐渡山安輝
介護長寿課主幹	石川市生活福祉課長	石橋紀美子
児童家庭課長	具志川市生活福祉課長	安慶名敏雄

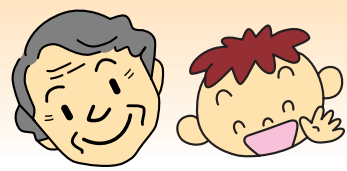
U r u m a City

現職	前職	氏名
保育課長	具志川市児童家庭課長	島袋利枝子
障がい福祉課長	勝連町保健衛生課長	松井正美
市民部(本庁)		
市民部長	石川市総務部長	伊波文三
市民部参事・中部北環境派遣	具志川市市民経済部参事	城間正信
市民生活課長	具志川市市民健康課長	与古田健
市民課長	石川市市民課長	徳田賢雄
市民課石川支所長	石川市市民課長	三浦律子
市民課勝連支所長	勝連町住民課長	新屋義昭
市民課与那城支所長	与那城町企画調整課長	宮城喜彦
市民健康課主幹	石川市建設課長	新垣嘉憲
市民健康課主幹	具志川市市民健康課主幹兼係長	村山秀子
国民健康保険課長	具志川市国民健康保険課長	高江英和
国民健康保険課主幹	石川市保健体育課長兼給食共同調理場所長	城間紀和
年金課長	石川市税務課長	伊波明
環境課長	与勝事務組合教育課長	赤嶺弘二
環境課主幹・中部北環境派遣	石川市総務部付参事	金城棟宏
経済部(石川庁舎)		
経済部長	石川市経済建設部長	幸地政和
農政課長	具志川市農林水産課主幹兼係長	真壁朝福
農政課主幹	石川市社会教育課長	石川栄
農村整備課長	勝連町産業課長	恩納清徳
農村整備課主幹	具志川市耕地課主幹兼係長	安里勝政
農村整備課主幹兼係長	具志川市耕地課主幹兼係長	宇根正秀
畜水産課主幹	石川市産業振興課長	伊波恒夫
畜水産課主幹	勝連町都市計画課長	西野勝
商工課長	具志川市商工観光課長	伊集朝俊
観光課長	与那城町産業課長	読谷山義光
建設部(与那城庁舎)		
建設部長	与那城町学校教育課長	松田富雄
建設部参事	石川市教育委員会教育部長兼総務課長	山城長徳
土木課長	具志川市土木課長	久田友三
土木課技幹	与那城町土木建築課長	浦添憲和
維持管理課長	与那城町まちづくり推進課長	又吉勝則
建築工事課長	具志川市総務課技幹	濱川隼一
下水道建設課長	勝連町建設課長	池原明雄
下水道管理課長	石川市農業委員会事務局長	池原正治
下水道管理課技幹	与那城町産業課技術主幹	新里弘訓

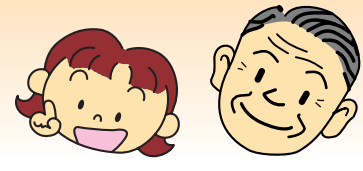
現職	前職	氏名
用地課長	具志川市耕地課長	儀保秀信
都市計画部(石川庁舎)		
都市計画部長	具志川市建設部長	知名正
都市計画課長	具志川市下水道課長	島袋盛三
都市計画課技幹兼係長	具志川市都市計画課技幹兼係長	金城秀行
区画整理課長	具志川市都市計画課長	岸本順一
みどり推進課長	石川市都市計画課長	登川謙二郎
建築指導課長	具志川市建築課長	瀬嵩政宏
検査課長	具志川市施設建設室長	山口清
市街地整備課長	具志川市市街地整備推進室長	森根敏夫
市街地整備課技幹兼係長	具志川市市街地整備推進室技幹兼係長	幸地長宏
議会事務局(うるま市復帰記念会館)		
議会事務局長	具志川市議会事務局長	古波蔵健
議会事務局参事兼次長	与那城町福祉課長	比嘉毅
庶務課長	具志川市議会事務局次長	蔵根勝秀
議事課長	石川市財政課長	根路銘安則
行政委員会等		
選挙管理委員会事務局長	具志川市選挙管理委員会事務局長	古謝明功
監査委員事務局長	具志川市監査委員事務局長	徳元馨
農業委員会事務局次長	石川市議会事務局次長	山内進
農業委員会事務局主幹兼係長	具志川市農業委員会事務局主幹兼係長	松本榮保
農業委員会事務局主幹兼係長	具志川市農業委員会事務局主幹兼係長	金城廣身
会計課長	与那城町総務課長	沢紙孝盛
教育委員会(勝連庁舎)		
教育部長	具志川市教育委員会教育部長	具志堅弘
総務課長	具志川市教育委員会総務課長	横田次雄
施設課長	勝連町学校教育課長	仲与根清一
施設課主幹	与那城町海の文化資料館長	山根盛和
社会教育課長	具志川市社会教育課長	兼島幸子
社会教育課主幹兼係長	具志川市社会教育課主幹兼係長	山田義一
社会体育課主幹	具志川市社会体育課長	喜納兼俊
社会体育課主幹	与勝事務組合議会書記長兼監査員補助	前上門善吉
中央公民館長	石川市文化課長	伊波正和
教育委員会(勝連庁舎)		
文化部長	勝連町企画財政課長	田原正次
文化部参事	具志川市教育委員会教育部参事	島袋林晃
文化課長	勝連町社会教育課長	田原真孝
芸術振興課長	具志川市芸術劇場館長	山城正俊
市史編纂課長	具志川市中央公民館長	平城正盛
図書館長	具志川市図書館長	渡嘉敷節子
教育委員会(勝連庁舎)		
指導部長兼教育研究所長	具志川市立あけな中学校校長	上江洲優
学務課長	具志川市水道局総務課長	島袋実
学務課主幹兼係長	具志川市学校教育課主幹兼係長	瑞慶寛康
指導課長	石川市社会福祉事務所長	與那覇重治

U r u m a City

現職	前職	氏名
指導課主幹	具志川市立高江洲中学校教頭	和宇慶江理子
教育研究所主幹	具志川市青少年センター所長	古謝政良
教育研究所主幹	具志川市教育研究所主幹	知花恒子
青少年センター所長	与那城町保健衛生課長	比嘉門聡
給食センター所長	具志川市給食センター所長	宮里賢生
給食センター主幹兼係長	具志川市給食センター主幹兼係長	與古田進
消防本部		
消防長	具志川市消防本部消防長	知念良信
消防本部参事兼次長	具志川市消防本部総務課長	翁長武敬
消防本部総務課長	石川市消防本部総務課長	當間恵三
予防課長	具志川市消防本部予防課長	高江洲明
警防課長	与勝事務組合消防本部次長兼署長	読谷山勉
具志川消防署		
具志川消防署長	具志川市消防本部警防課長	奥間政紀
具志川消防署主幹	与勝事務組合消防本部総務課長	田場典徳
石川消防署		
石川消防署参事兼署長	石川市消防本部消防長	町田宗繁
石川消防署主幹	石川市消防本部警防課長	當眞嗣充
与勝消防署		
与勝消防署参事兼署長	与勝事務組合消防本部消防長	真栄喜清次
与勝消防署主幹	与勝事務組合消防本部予防課長	仲元盛春
平安座出張所		
平安座出張所長	与勝事務組合消防本部警防課長兼出張所長	徳本善男
水道局		
水道部長	具志川市市民経済部長	喜屋武正
水道課長	石川市水道課長	山城栄俊
総務課主幹兼係長	具志川市水道局総務課主幹兼係長	知念重徳
料金課長	勝連町水道課長	山城清一
料金課主幹	与那城町水道課長	比嘉辰彦
工務課長	具志川市水道局工務課長	安慶名義秀
管理課長	与那城町徴収課長	島袋光政
退職者(平成十七年三月三十一日付け・課長級以上) ※勝連町、与勝事務組合は該当者なし		
定年		
具志川市教育部市史編纂室参事兼室長	上江洲敏夫	
具志川市市民経済部市民生活課	田場新善	
具志川市建設部用地課長	屋宜盛孝	
具志川市水道局管理課長	宮里廣友	
石川市会計課長	石川盛友	
石川市選管・監査事務局長	喜瀬陽徳	
石川市民生部生活環境課長	伊波勝守	
与那城町議会事務局長	久保田正信	
勸奨		
具志川市健康福祉部年金障害課長	勝連隆子	
具志川市市民経済部農林水産課長	島袋清徳	



まちのわだ い



大地の恵みに感謝

三月十三日、石川中学校の生徒八十人が、トウモロコシの収穫体験を行いました。子どもは居場所づくり支援事業の一環として、市内の沖縄有機(伊波哲治社長)の協力を得ながら、去年の十月から同校の野球部と「親父の会」(仲地勉会長)が植え付けなどに取り組んできました。

子どもたちは、なれない手つきながらも大きく実ったトウモロコシ約5600本を収穫し、「一本丁寧に皮を剥いていました。収穫したトウモロコシは、石川地域の小中学校五校の給食として提供されました。」



収穫したトウモロコシの皮剥きをする石川中学校の生徒

市民を優しく見守ってね 志喜屋孝信先生の銅像移転

市役所本庁前で温かいまなざしで市民を見守っています。

宇喜屋武の復帰記念会館にあつた志喜屋孝信先生の銅像がうるま市役所玄関前にお引越。3月24日に銅像移転式が行われました。

具志川市赤道出身で沖縄民政府初代知事、琉球大学初代学長として沖縄の教育界で活躍した志喜屋氏。その偉業をたたえ1982年10月に同会館前に銅像が建立されましたが、県道三十六号線の拡張工事に伴い、移転先を遺徳顕彰事業期成会で話し合ったところ、市民の出入りが多い市役所本庁前に移動となったものです。

式には志喜屋氏の銅像移転を喜ぶ関係者らが多く集まり、「合併で具志川市はなくなるが、本庁舎は市民の出入りも多く絶好の場所だ。先生の温かいまなざしはうるま市民にも注がれる」と話していました。



志喜屋先生の銅像の前で記念撮影



最後の「石川市歌」の合唱には観客も参加

いひちやー音楽祭を開催

三月十八日、十九日の両日、うるま市石川会館において「わしんなよーいひちやーさよなら音楽祭」(同実行委員会主催)が開催されました。石川地区で活躍するアマチュアバンドや、ダンスグループが一堂に会し、ジャズやヒップホップ、ポップスなどいろいろなジャンルの音楽が披露されました。

十九日は登川誠仁さんの民謡ステージのほか、市内小中学校の金管バンド部などが出演し多彩なステージで盛り上がりました。ファイナルでは、石川中学校、伊波中学校、そして石川高校の三校合同で「石川市歌」を歌い上げました。



具志川市最後の青少年特別賞を受けた和宇慶美香さん(右)

和宇慶美香さんに青少年特別賞

具志川市では3月30日、市民に明るい希望と活力を与えたとして和宇慶美香さん(具志川中1年)に市青少年特別賞を贈り表彰しました。

和宇慶さんは3月21日に東京で開かれた「第11回英語読み上げ算競技全国大会」中学生の部で優勝。この大会には全国から209人が出場し、11けた(100億)の読み上げ算を英語で行いました。指導した「ぐしかわ珠算教室」の仲宗根聡子さんは「厳しい練習に耐えてよく頑張ってくれた」とねぎらいました。和宇慶さんは「英語でやるのは不安だったけど一生懸命練習した」と話しました。

報告を受けた知念市長は「美香さんの日頃の練習が日本に結びついた。さらに精進を重ねて腕を磨いてください」と激励しました。

沖縄の銘木に津堅小中学校 クワノハエノキ認定され、報告に訪れる

二〇〇二年から、地域にある樹高十三メートル、幹回り三メートル以上、樹齢七十年以上などの基準を満たした巨木や老木を名木として認定し、県民に親しんでもらおうと県が取り組んでいる「おきなわの名木百選」に、勝連では浜区の東の御獄のガジュマルに続き津堅小中学校の「クワノハエノキ」が三月十日県知事より認定されたことに伴い、二十二日勝連盛保津堅小中学校長が認定書を手に教育委員会へ報告に訪れました。

勝連校長は「これまで子ども達の遊び場になっている大木が名木に認定され、うれしい。いつまでも島のシンボルとして子ども達の成長とともに生きてほしい」と話しました。



認定証を手に教育委員会を訪れた勝連盛保校長

2005年あやはし生涯学習フェスティバル開催

二月二十日(日)、食むん(ぐい・肝ちむ)ぐい・体(ぐい)ぐいをテーマに「2005あやはし生涯学習フェスティバル」が与那城町中央公民館を中心に開催されました。町民が生涯に亘って人生の各時期における学習ニーズをふまえた多様で質の高い学習ができるように、また各種団体や機関ならびに行政の取り組みを町民に紹介する目的で行われました。中央公民館ホールでは、介護・福祉コーナーをはじめ、数多くの体験コーナーが設けられ、大人から子どもまで楽しく体験していました。なかでも、中央公民館駐車場で行われた、サトウキビで製糖を体験した「黒糖づくりコーナー」では、子どもたちに大人気でした。また、健康増進を目的とした、少年サッカー大会が多目的広場で開催され、寒さに負けずに汗を流しています。



昔ながらの黒糖づくりに興味しんしんの子どもたち

地域を花いっぱい

勝連城跡ふもと新興住宅地シートピア勝連に九年前から移り住み、地域が花いっぱいになることを夢見て、二人三脚で花づくりを楽しみ治道沿いに年中いろいろな花を咲かせ続けている室谷伸廣・ノブさんという夫婦がいます。

室谷さんはシートピア入り口から五十メートルの上り坂の道路沿いにメイフラワーやハイビスカスなど季節の草花を植えていて、今では地域の方や町外から訪れた方の目を惹きつけます。また、各家庭や地域に花がいっぱいになってほしいと花の苗を無料で提供しているそうです。

室谷さん夫婦は「自分の住むまちに花が少ないと思ったので、花いっぱいにして訪れる人達に楽しんでほしいと考え始めました。これからも健康に注意して楽しみながら、地域が花いっぱいになることを目標に頑張っていきます」と笑顔で話しました。



地域に花がいっぱい咲き誇ることを夢見て頑張っている室谷さん夫婦



かわいい衣裳でゴールを目指した親子

第5回あやはし海中ロードレース大会

「あやはしの町よなしろで磯の香りを楽しみながら海中道路を走ろう」を合言葉に第5回あやはし海中ロードレース大会が与那城町陸上競技場を発着点に開催されました。大会では、県内外から6210人がエントリーし、10キロ、5キロ、3.8キロの4つのコースで競いあい、曇り空のなか、ランナーは海中道路から心地よい浜風を受けながら5235人が完走しました。

治道ではボランティアの方々や太鼓などの応援でランナーを後押しし、大会を盛り上げてくれました。

うるま市農業委員58名を紹介

氏名(旧具志川市)	出身	字	名
島袋信榮	田		場
池原清市	栄	野	比
喜屋武正伸	高	江	洲
照屋守敬	具	志	川
具志淳喜	川		田
外間實	江		洲
糸満盛徳	宇		堅
比嘉正徳	兼	箇	段
久高将秀	赤		野
安慶名米一	天		願
知名定順	塩		屋
阿嘉盛孝	兼	箇	段
長嶺由次郎	前		原
兼城賢行	宮		里
又吉盛友	喜		仲
山口榮勝	塩		屋
村浜興昌	西		原
宇地原明德	安	慶	名
氏名(旧石川市農業委員)	出身	字	名
比嘉弘芳	東	恩	納
佐次田秀夫	石		川
島袋直一	石		川
国吉貞雄	東	山	本
山城長栄	山		城
新垣兼三	東	恩	納
新田繁文	山		城
平良盛栄	東	恩	納
伊波宏	石		川
伊波清	伊		波
山城正夫	山		城
伊波永吉	伊		波
山城栄子	山		城
山城善孝	山		城
池原吉三	嘉	手	苅
伊波繁雄	伊		波
宮里政秀	東	恩	納

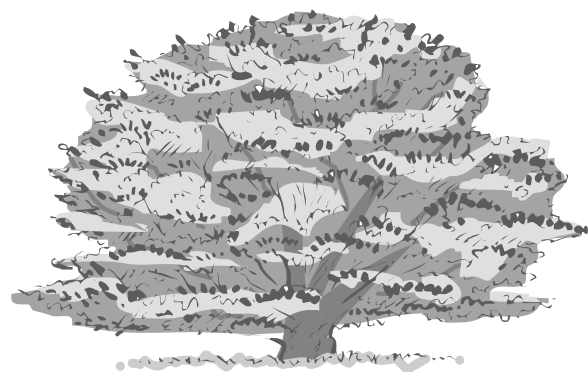
氏名(旧勝連町)	出身	字	名
前田正順	南	風	原
浜元道弘	南	風	原
外當昌勝	平	安	名
盛小根正	平	安	名
吉田安広	平	安	名
南風一男	内		間
恩納謙勝	津		堅
兼本真清	津		堅
仲里清一	平	敷	屋
大里吉彦	平	敷	屋
氏名(旧与那城町)	出身	字	名
稲福政準	照		間
島袋光清	西		原
玉城信徳	屋	慶	名
仲原保	饒		辺
兼城政栄	照		間
長堂政規	屋	慶	名
眞栄喜正吉	池		味
花城清文	照		間
長浜幸助	屋	慶	名
新屋春栄	上		原
上地安光	桃		原
金城政輝	宮		城
金城郁夫	伊		計

うるま市教育委員紹介

役職名	氏名	旧市町名
委員長	天願光雄	具志川市
委員長職務代行者	名嘉村清次朗	与那城町
委員	上間一秀	石川市
委員	當銘由栄	具志川市
教育長	上江洲安吉	勝連町

うるま市選挙管理委員紹介

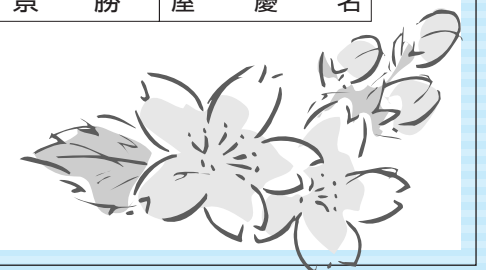
役職名	氏名	旧市町名
委員長	大城清一	具志川市
委員長職務代理	小嶺栄	石川市
委員	知念源勇	勝連町
委員	喜友名永光	与那城町



市民の意思を決定するうるま市議会議員86人を紹介

氏名(旧具志川市)	出身	字	名
島袋俊夫	天		願
久高誠徳	赤		野
山田義喜	川		崎
中村正人	田		場
親川厚	みどり		町
宮里徹二	平	良	川
金城勝正	具	志	川
照屋大河	赤		道
富川勝	川		田
山城栄信	喜		仲
又吉映	宮		里
名護千三	宇		堅
徳田政信	豊		原
名嘉眞政	兼	箇	段
兼島兼俊	栄	野	比
照屋妙子	具	志	川
松田輝	宮		里
徳田誠吉	赤		道
比嘉徳助	江		洲
川野進也	具	志	川
名護盛治	喜	屋	武
金城安治	高	江	洲
當間秋子	みどり		町
照屋純	田		場
氏名(旧石川市)	出身	字	名
大城肇	東	恩	納
山城眞一	東	恩	納
山城哲	山		城
荻堂盛仁	東	恩	納
伊波隆	石		川
池原トモ子	東	山	本
山城喜明	山		城
石川眞永	石		川
知名繁治	東	恩	納
伊波良紀	石		川
伊波栄信	伊		波
新垣徳隆	東	山	
松田久男	石		川
山内末子	石		川
伊波健蔵	伊		波
新垣重光	石		川
眞壁朝順	石		川
久高唯昭	東	山	本
宮城茂	曙		
石川尚光	曙		
奥原實	石		川
石川善一	東	恩	納

氏名(旧勝連町)	出身	字	名
吉野順	平	敷	屋
仲本辰雄	平	敷	屋
安里純哲	津		堅
下門勝	平	安	名
新里幸助	平	安	名
比嘉信政	平	安	名
伊盛サチ子	平	安	名
吉田トメ子	南	風	原
島袋行正	南	風	原
田中正秀	平	安	名
玉城弘	比		嘉
玉城盛哲	津		堅
西野一男	平	敷	屋
松田原昌一	南	風	原
長浜正昭	南	風	原
東浜光雄	平	安	名
榮門正	平	安	名
眞鶴武一	平	敷	屋
松井正俊	内		間
崎原弘	平	敷	屋
氏名(旧与那城町)	出身	字	名
久保田優	饒		辺
伊礼正	与	那	城
奥田修	平	安	座
名波博	安	勢	理
兼城賢一	照		間
赤嶺元	屋	慶	名
又吉賢光	屋	慶	名
大屋政善	上		原
比嘉敦子	与	那	城
宮里政昌	与	那	城
安慶名正信	平	安	座
上田清	伊		計
桃原隆	桃		原
森東則夫	与	那	城
川上秀友	平	安	座
我如古春清	西		原
山根一雄	与	那	城
花城清繁	照		間
永玉栄靖	屋	慶	名
長濱景勝	屋	慶	名



としよかんだより

2005年4月
第 1 号

4月1日から 新しい「うるま市」の誕生により、市内の3つの図書館が利用できます。

うるま市に住んでいる人やうるま市で働いている人・学校に通っている人は各館で利用カードを作り、図書館資料を借りることができます。

●貸出点数

うるま市立中央図書館	うるま市立石川図書館	うるま市立勝連図書館
【個人貸出】 1人 20点以内 (本・雑誌以外に紙芝居5点、カセットテープ・CD 10点、ビデオテープ 5点可) 期間：2週間	【個人貸出】 1人 10点以内 (本・雑誌・紙芝居以外にAV資料2点) 期間：2週間	【個人貸出】 1人 5点以内 (本・雑誌・紙芝居のみ) 期間：2週間
【団体貸出】 1団体 200点以内 (本以外に、紙芝居20点、雑誌20点、カセットテープ・CD 30点、ビデオテープ 5点) 期間：2カ月間	【団体貸出】 1団体 100点以内 (本・雑誌・紙芝居以外にAV資料10点可) 期間：1カ月間	【団体貸出】 1団体 50点以内 (本・雑誌・紙芝居) 期間：1カ月間

●利用カードを作るとき...

住所が確認できるものが必要です。

- ① 免許書
- ② 保険証
- ③ 学生証 など



●返すとき...

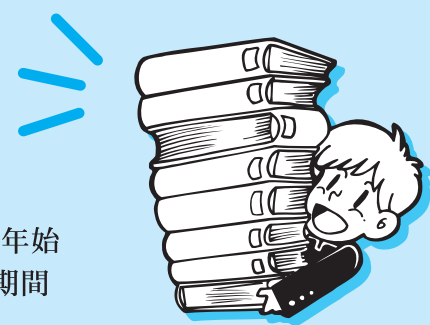
借りた図書館資料(本・雑誌・紙芝居・カセットテープ・CD・ビデオテープ)は、借りた図書館で返すようにしましょう。

●開館時間

火～金(午前10時～午後7時)
土・日(午前10時～午後5時)

●休館日

月曜日・祝祭日・慰霊の日・年末年始
資料整理日(第4木)・特別整理期間



図書館名	所在地	電話番号
うるま市立中央図書館	うるま市字平良川 128 番地	974-1112
うるま市立石川図書館	うるま市石川曙二丁目 1 番 55 号	964-5166
うるま市立勝連図書館	うるま市勝連平安名 3047 番地	978-4321

【図書館カレンダー】

4月

日	月	火	水	木	金	土
*	*	*	*	*	1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

5月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31	*	*	*	*

★色のついているところはお休みです。
★休館日が火曜日から月曜日に変わります。

マリレジャー等に伴う海浜事故防止に関する広報文

海の事件・事故は、局番なしの118番へ!!

海上保安庁では、海での事件や事故が発生した場合の緊急時には、海上保安庁緊急通報番号118番への通報をお願いしています。

沖縄県内からの118番通報は、那覇市の第十一管区海上保安本部につながり、巡視船や航空機が現場に向かいます。船舶電話からの118番通報は、東京の海上保安庁につながります。

なお、海で安全に遊ぶために、次のことに留意してください。

- ・乗船中や磯釣り中は救命胴衣(ライフジャケット)を着用しましょう!
- ・海に出かけるときは、携帯電話を防水バックに入れて携行しましょう!

幼稚園児、小学生などを対象とした「海の安全教室」やマリナーなどでの「救命胴衣有効性体験」も実施しています。

連絡先

第十一管区海上保安本部 海上安全推進室

<http://www.hq11.kaiho.milt.go.jp> TEL: 098-867-0118(3251)

海の事件・事故は、**118番へ!!**
海上保安庁緊急通報電話
(携帯電話からもOK)

また、次のことにも留意して、**海で安全に楽しく遊ぼう!!**

- 1 救命胴衣の常時着用(乗船時や磯釣り中)
- 2 携帯電話(防水バック入り)の携行

●海の安全教室(幼稚園児・小学生対象)や救命胴衣着用体験イベントも実施可



防災一口メモ ①

インド洋大津波から学ぶ

海岸で地震を感じたら避難!

ほとんどの津波は、海底でおこる地震が原因です。海岸で地震を感じたら、沖縄では海底で地震が起こった可能性が高いわけですから、津波があるかもしれないと考えてください。気象台は、地震が発生し津波を伴うと予想すると直ちに津波予報を発表します。しかし、本島近くの海底で津波を伴う地震が発生した場合に、気象台の津波予報を待っている避難が間に合わないことがあります。

その映像が報道されました。日本でも一九八三年五月二十六日に起こった日本海中部地震では、遠足で海岸にきていた小学生が、海岸で地震を感じたにもかかわらず逃げずにそのまま留まっていたため、津波の犠牲になりました。津波から身を守るためには、「海岸での地震＝津波＝高い所に避難」と関連付けて行動することが、非常に重要です。

海岸で地震を感じたら避難!



海岸で地震を感じた場合は、近くの海底で津波を伴う地震が発生したかも知れないと考え、高い所に避難しましょう。

婦人がん検診のお知らせ

新市「うるま市」では個別検診と集団検診を実施します。くわしい内容は下記のとおりです。

集団検診のお知らせ

検診項目		個人負担額	市負担額
①子宮がん	問診・視診・内診・細胞診	500円	2,545円
②乳がん	問診・視触診	200円	1,795円
③乳がん(マンモグラフィ)	問診・視触診・乳房X線撮影	1,500円	2,910円
④骨粗しょう症	問診・前腕骨X線撮影	500円	970円

婦人がん検診対象者

- ①子宮がん・乳がん検診: 市内に住所を有する20歳以上の女性
- ②マンモグラフィ検診: 市内に住所を有する40歳以上の女性で、年度内に偶数の歳になる方
(例: 40・42・44・46・・・)
- ③骨粗しょう症検診: 市内に住所を有する20・25・30・35・40・45・50・55・60・65・70歳の女性

※対象者以外の方は全額自己負担になります。
なお、対象年齢は平成18年3月31日までに達する年齢(年度年齢)が基準となりますのでご了承ください。

婦人がん検診日程

No.	日 時	実 地 場 所	行 政 区	旧市町名
1	5/ 9 (月) 14:00~16:00	石川保健相談センター	曙	石川市
2	5/12 (木) 14:00~16:00	前原公民館	川田・塩屋・豊原・高江洲・前原	具志川市
3	5/18 (水) 14:00~16:00	浜公民館	浜・比嘉	勝連町
4	5/23 (月) 14:00~16:00	与那城西原公民館(旧西原公民館)	与那城西原	与那城町
5	5/26 (木) 14:00~16:00	農村婦人の家	照間	与那城町
6	5/30 (月) 14:00~16:00	具志川公民館	具志川・大田・上江洲	具志川市
7	6/ 2 (木) 14:00~16:00	内間公民館	内間	勝連町
8	6/13 (月) 14:00~16:00	与那城公民館	与那城	与那城町
9	6/16 (木) 14:00~16:00	石川保健相談センター	伊波・東恩納・県営団地	石川市
10	6/20 (月) 14:00~16:00	新赤道公民館	兼箇段・米原・新赤道・赤道	具志川市
11	6/27 (月) 14:00~16:00	津堅公民館	津堅	勝連町
12	6/29 (水) 14:00~16:00	農村環境改善センター	饒辺(のへん)	与那城町

※7月以降の日程についてはハガキをご覧ください。

注意事項

5月からスタートする個別検診はこれまでどおり指定医療機関で実施致します。
くわしくはハガキをご覧になるか、市民健康課までお問い合わせください。
なお、婦人がん検診は年に1度しか受けられません。2度目の検診は全額自己負担になりますので、集団検診および個別検診のうち、いずれか一つを受けてください。

うるま市役所 市民健康課健康増進係 老人保健担当
(うるま市役所本庁3階) TEL973-3209



うるま市 年金課からのお知らせ

国民年金に関する業務はこれまで通り、
本庁(旧具志川)・各庁舎(石川・勝連・与那城)で行います。

お問い合わせ
うるま市役所本庁(年金課) TEL973-5498
石川庁舎 TEL965-5617
勝連庁舎 TEL978-7237
与那城庁舎 TEL978-2123

平成17年4月からの改定について

納付猶予制度導入されます

20歳代の方について、将来負担できるようになった時点(ただし、10年以内)で保険料を追納できる仕組みが導入されます。
一般免除の所得基準も一部緩和されますので、納付が困難な場合はぜひご相談ください。

特別障害給付金制度が始まります!

この制度は、国民年金制度の発展過程において生じた特別な事情により、障害基礎年金等を受給していない障害者に対して福祉的措置を講じる観点から給付金の支給を行う制度です。

- 対象者 ●平成3年3月以前の国民年金任意加入対象であった学生
●昭和61年3月以前の国民年金任意加入対象であった厚生年金保険等に加入していた方の配偶者

であって、任意加入していなかった期間内に初診日があり、現在、障害基礎年金の1、2級相当の障害の状態にある方。
請求書は、住所地の年金係窓口で受付しています。

第3号被保険者の特例届出の実施

第3号被保険者期間のうち、届出を忘れていたなどにより保険料未納期間がある人は、さかのぼって届出できるのは2年ですが、それ以外の期間についても届出を認める特例が実施されます。

※第3号被保険者とは厚生年金等の加入者(第2号被保険者)に扶養される配偶者であり、女性に限られません。

お問い合わせ・申請はコザ社会保険事務所へ TEL933-3437

保険料が変わります!

- 平成17年4月からの国民年金保険料は13580円です。17年度分の保険料を一括して前納すると、2890円割引です。
- 月々の口座振替に「早割制度」ができました。早割制度を申込むと、当月保険料を当月末引落し⇒定額保険料より40円割引されます。

お問合せは上記の年金係へ!

学生のみなさんへ!

平成17年度の学生納付特例の受付が4月1日から始まります。20歳以上の学生さんで保険料の納付が困難な方は申請しましょう!

届け出は毎年必要です。(年金手帳・学生証を持参して下さい)

**うるま市勝連B&G海洋センター
休館日変更のお知らせ**



勝連B&G海洋センターでは、うるま市誕生に伴いこれまでの同センターの休館日が次のように変更になりましたのでお知らせ致します。

- 変更前→(月よう日定期休館日)
※公休日が月曜日と重なった場合は火曜日に振替
- 変更後→(火よう日定期休館日)
※公休日が火曜日と重なった場合は水曜日に振替
※日曜日の開館は午後5時まで

お問い合わせは
うるま市勝連B&G海洋センター
TEL098-978-6040

毎月第2木曜日
石川庁舎
午後1時受付開始
午後2時～午後4時

毎月第4木曜日
本庁舎(旧具志川市役所)
午後1時受付開始
午後2時～午後4時



うるま市顧問弁護士
ゆあ法律事務所
宮國英男

**うるま市の
法律民無料の
相談**
お知らせ

※先着8名となります。
午後1時より受付名簿を準備致しますので
先着順で住所・氏名を記入してください。

【問い合わせ先・うるま市役所市民生活課 / TEL973-5487】

特設人権相談所開設のお知らせ

人権擁護委員は、近隣とのトラブル、家庭内のもめごと、いじめ、体罰などの人権問題でお困りの方のために、人権相談を開設します。相談は無料で秘密は固く守られますので、お気軽にご相談下さい。
※平成17年6月1日(水)は人権擁護の日です。

	日 時：平成17年5月9日(月)午後1時30分～午後4時 場 所：うるま市石川庁舎
【特設人権相談所】	日 時：平成17年6月1日(水)午前10時～午後4時 場 所：本庁、石川庁舎、勝連庁舎、与那城庁舎
	日 時：平成17年6月9日(木)午後1時30分～午後4時 場 所：うるま市石川庁舎

**シルバー人材センターでは
こんな仕事を引き受けます。**

- 技能・技術分野 ■ 木工、塗装 ■ 植木剪定
- 折衝・外交分野 ■ 配達・チラシ配布 ■ 店員、店番
- 軽作業分野 ■ 屋内外清掃作業
■ 除草、植木水やり
■ 公園清掃 ■ 包装、商品管理
- 専門分野 ■ 一般事務 ■ 宛名書き
■ 毛筆筆耕 ■ 調査事務
- 管理分野 ■ 駐車場管理 ■ 施設管理
■ 物品管理

●センターの会員となるには？

市内に住んでいる健康で働く意欲のある60歳以上の方であれば、どなたでも会員になることができます。

【入会の説明会】

※毎月20日午前10時から(土・日・祝祭日の場合は翌日になります)。シルバー人材センター事務局にて、入会希望者の説明会を行っています。

※入会の場合は年会費2,000円と写真(3.0cm×2.5cm)2葉が必要です。また、会員として継続したい方は、毎年度2,000円の会費を納めることとなります

問い合わせ
シルバー人材センター TEL972-2267

平成17年 国勢調査 調査員募集

今年10月1日現在で国勢調査が行われます。国勢調査は日本に住んでいるすべての人を対象とする最も基本的な統計調査です。調査の結果は、福祉や雇用、住宅対策など、私たちのこれからの暮らしのために役立てられます。うるま市では、国勢調査の調査員として従事していただける方を募集します。希望される方は、企画課統計担当まで申し込みくださるようお願いいたします。

- 資格**
- ・責任を持って調査事務を遂行することができる、原則20歳以上の人
 - ・秘密の保護に関し、信頼のおける人
 - ・税務、警察、選挙の各業務に直接関係のない人および従事していない人

- 内容**
- ・調査員説明会への出席
 - ・調査地域の確認およびパンフレット配布
 - ・調査票の配布と取り集め
 - ・調査票の検査
 - ・調査関係書類の作成
 - ・調査関係書類の提出

問い合わせ・申し込み
うるま市企画課 統計担当(うるま市役所本庁3階)
TEL 973-5005

国保からのお知らせ

**人間ドック・脳ドック・歯周病検査
受診者募集**

**一日人間ドック・脳ドック
(どちらか一方のみを選択)**

- 対象者 うるま市国民健康保険加入者で、税完納者。
- 募集人員 人間ドック、脳ドック合わせて1,600人
※通院中の方は申込みができません。
- 受診場所 申し込みの際に受診可能な医療機関の一覧を配布します。
- 自己負担額 8,250円～13,500円(予定額)
(市負担額18,000円)
※受診希望者が定員を超えた場合は、抽選になります。

歯周病検査受診者

- 対象者 30～69歳までのうるま市国民健康保険加入者で、税完納者。
- 募集人員 1,000人
- 受診場所 申し込みの際に受診可能な医療機関の一覧を配布します。
- 自己負担額 1,000円(市負担額2,000円)

申込場所	うるま市役所本庁、 石川・勝連・与那城庁舎国保窓口
申込期間	5月9日(月)～5月13日(金) 午前8時30分～午後5時まで (12時～午後1時は除きます) ※保険手帳を持参ください。 また、電話での申込みはできません。
受診実施期間 6月1日(水)～12月31日(土)	

問い合わせ

うるま市役所国民健康保険課
(うるま市役所本庁1階) TEL973-3202

国民健康保険課についての業務はうるま市役所本庁で行いますが、本庁を除く石川・勝連・与那城の3庁舎には専門職員の配置を行い対応します。(一部本庁でしか対応できない場合があります。)また、その他関係業務については、次のとおりです。

業務内容	新市での取扱い
・被保険者証について	保険税の完納者に対しては、4庁舎で発行・更新を行います。なお、保険税の未納がある場合は納付相談が必要ですので、本庁でのみ発行・更新を行います。
・保険証紛失等の再発行	4庁舎で発行します。
・遠隔地被保険者証の交付	学生、施設入所等の遠隔地被保険者証の発行は4庁舎で交付します。
・税率	新市において定めます。
・納税通知書及び納付書 発送時期	7月初旬になります。
・納期	8期
・国保税納付書の発行 ・納税証明書の発行 ・入院食事減額カードの 発行 ・はり、きゅう、あん摩 マッサージ指圧の利用 券発行申請	4庁舎で行います。
・出産育児一時金の申請 ・葬祭費の申請 ・高額医療費の貸付申請 および払い戻しの申請 ・療養費の払い戻し申請	4庁舎で行います。(口座振込)

※被保険者証の切りかえはお済みですか？
被保険者証の有効期限が切れると、4月1日以降病院や診療所等で治療を受けるとき、医療費が全額自己負担となります。
被保険者証の切りかえがまだの方は、早めにきりかえましょう。

※新しい(うるま市)の被保険者証を受け取ったら・・・
被保険者証は紛失しないように大切に保管してください。

被保険者証再交付の手続きには、世帯主への確認及び届出人の身分確認等を行います。再交付は申請後1週間かかります。即時交付はいたしません。

こどもの日まつり

体力測定やレクリエーション、
ゲーム遊びなど楽しいイベントいっぱい!
おいしいおやつもあるよ。みんな遊びに来てね!

日時 5月14日(土)午後2時～4時
場所 みどり町児童センター TEL972-6200
(うるま市みどり町6-9-1)
なかきす児童センター TEL974-1309
(うるま市字豊原345-1)
屋慶名児童館 TEL978-6082
(うるま市与那城屋慶名981)
宮城児童館 TEL977-7924
(うるま市与那城宮城163)

うるま市内の公立保育所・児童館・児童センターの
子ども達の作品展が始まります。
日時 4月25日(月)～5月2日(月) ※午後5時まで
場所 市役所本庁市民ロビー

- 石川市社会福祉協議会
- ☆若本政秀さん(沖縄市園田)から社会福祉事業へ五万円寄付
- ☆石川地区社交飲食業組合(椿隆史組 会長・白浜)から社会福祉事業へ三万円寄付
- 勝連町社会福祉協議会
- ☆稲福孝昭さん(津堅)から亡父正吉さんの香典返しとして五万円
- 与那城町社会福祉協議会
- ☆上門徳勇さん(屋慶名)から亡母チヨさんの香典返しとして四万円
- ☆池味区生年祝い実行委員会から西年生年祝い合同祝賀会記念として三万円

「児童手当」をご存じですか?

子育てにかかる費用の一部を児童手当として支給することにより、児童を養育している方の生活を安定させ、生活の質が高まるよう支援することが目的です。

児童手当を受給するには

- 1.日本国内に住所があること(国籍は関係ありません)
 - 2.小学校第3学年修了前までの児童がいる方
- ※所得の制限があるため、受けられない場合もあります。

【支給金額】

第1子 5,000円(月額)
第2子 5,000円(月額)
第3子以降 10,000円(月額)

児童手当は養育者からの申請がなければ支給されませんので、手続きをされていない方は、早めに申請をしてください。※なお、くわしい内容は下記までお問い合わせください。

【問い合わせ】
市児童家庭課(うるま市役所本庁2階) TEL973-4983

固定資産税 第1期納期変更について

合併に伴い、平成17年度うるま市固定資産税第1期納期については、本来4月ですが5月(納期限5月31日)に変更となりますのでお知らせいたします。なお、今年度から旧具志川市・石川市で実施されていた前納報奨金は廃止となりましたので併せてお知らせいたします。

問い合わせ うるま市役所資産税課(うるま市役所本庁2階)
TEL 973-5394

ごみの出し方 もう一度チェック!

指定袋制導入から1年が経過しました。また、ごみの出し方については、うるま市に引き継がれます。もう一度ごみの出し方の確認を行い、間違いのないようよろしくお願いします。

間違いの多いごみ・出し方

- ①古紙類を紙ひも以外でしばっていませんか?
→必ず紙ひもで出してください!!
- ②フタを付けたままのペットボトルを出していませんか?
→フタは外して燃えるごみへ!!
- ③他市町村の指定袋を使用すると
→回収しません

ごみについて不明な点がありましたら、お問い合わせください。

うるま市環境課 TEL973-5594

うるま市の下水道使用料金について

平成17年4月1日から次のとおり
下水道使用料金が算定されます。

種別	基本汚水量	基本料金	超過料金(1mlにつき)	
家庭用汚水	10mlまで	480円	10mlを超える30mlまで	58円
			30mlを超える50mlまで	68円
			50mlを超える100mlまで	80円
			100mlを超える300mlまで	100円
			300mlを超えるもの	110円
業務用汚水	10mlまで	750円	10mlを超える30mlまで	80円
			30mlを超える100mlまで	90円
			100mlを超える500mlまで	105円
			500mlを超えるもの	115円
公衆浴場汚水	1mlにつき40円			

- (1)公衆浴場汚水とは、公衆浴場の確保のための特別措置に関する法律(昭和56年法律第68号)第2条に規定する公衆浴場から排除される汚水とする。
- (2)業務用汚水とは、水道の用途別(営業用、官公署用、基地用、臨時用)及び工業用水、地下水から排除される汚水とする。
- (3)家庭用汚水とは、前号以外の汚水とする。

※上記の表で算定された使用料に消費税及び地方消費税が加算されます。この場合において、その額に1円未満の端数が生じたときは、これを切り捨てるものとします。

【実際の使用例】

家庭用汚水 10ml使用の場合…504円 20ml使用の場合…1,113円
30ml使用の場合…1,722円 40ml使用の場合…2,436円
計算例(40ml使用の場合)=
(480円+58円×20ml+68円×10ml)×1.05=2,436円

業務用汚水 10ml使用の場合…787円 20ml使用の場合…1,627円
30ml使用の場合…2,467円 40ml使用の場合…3,412円
計算例(40ml使用の場合)=
(750円+80円×20ml+90円×10ml)×1.05=3,412円

【問い合わせ】下水道課(与那城庁舎2階) TEL978-3685

善意ありがとうございます

- 具志川市社会福祉協議会
- ☆高江洲兼永さん(江洲)から亡妻好子さんの香典返しとして十万円
- ☆仲門悦子さん(赤道)から亡夫善徳さんの香典返しとして十万円
- ☆志堅原盛光さん(西原)から亡母カメさんの香典返しとして十万円
- ☆具志川市民生委員・児童委員連絡協議会からバザーの収益金の一部二万円を社会福祉事業へ寄付

- 具志川市育英会
- ☆志堅原盛光さん(西原)から亡母カメさんの香典返しとして十五万円
- ☆仲門悦子さん(赤道)から亡夫善徳さんの香典返しとして十万円
- 勝連町育英会
- ☆仲田昭さん(内間)から亡母カメさんの香典返しとして五万円
- ☆勝連町商工会女性部(新屋末子部長)から社会福祉事業へ五万円の寄付
- 与那城町育英会
- ☆仲門悦子さん(赤道)から亡夫善徳さんの香典返しとして十万円

編集 後記

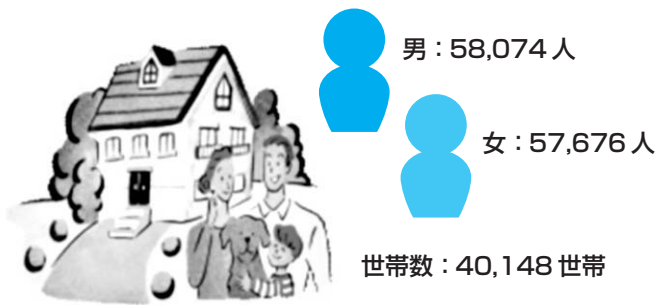
うるま市民の皆さんこんにちは。四月一日新市「うるま市」が誕生し、今回うるま市役所企画部秘書広報課に配属され、「広報うるま」の担当となりました津嘉山太・松本隆宏と申します。

広報うるまでは、各地域にある伝統文化や行事、自然環境にも目を向け、楽しく市民の皆さんに役立つ情報を提供し、親しまれる広報紙づくりに頑張りたいと思っております。どうぞこれから毎月発行される「広報うるま」をご愛読頂きますようお願い致します。

広報づくりに市民皆さんの情報提供が欠かせませんので、面白く話題性のあるホットな情報を提供頂きますようお願い致します。

TEL973-15079
広報広聴係

4月1日うるま市の人口 … 総数 115,750人



JICA ボランティア募集

アジア、アフリカ、中南米、中近東などの開発途上国の人々のために、自分の持っている技術や経験を生かしてみたい方をお待ちしております。

資格
青年海外協力隊
二十歳～三十九歳
シラ海外ボランティア
四十歳～六十九歳

募集期間
五月二十日(金)まで

体験談発表および募集説明会を次の日程で開催します。
五月八日(日)
JICA沖縄(沖縄国際センター)
時間 午後二時半～四時半
問い合わせ
JICA沖縄(沖縄国際センター)
住所 浦添市字前田一四三二
TEL87616000

「海フェスタおきなわ」の募金活動NO.1

「海フェスタ」は、沖縄の美ら海を全国にアピールするための多彩なイベントに活用されます。県民の皆さまの募金活動への協力をよろしくお願いいたします。

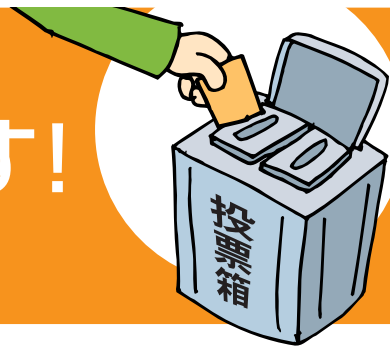
美ら海 共生そして創造
海フェスタおきなわ
～海の祭典2005～
7/16(土)～24(日)

【募金実施期間】
平成17年7月まで

問い合わせ
海フェスタおきなわ
実行委員会事務局
TEL866-2015

うるま市長選挙は 5月15日(日)です!

誕生間もないうるま市。
市政を担う市長を選ぶ大切な選挙です!



合併に伴ううるま市の市長選挙が
5月15日(日)に行われます。
選挙のおもな日程は次のようになり
ます。

- ① 選挙人名簿の登録日・基準日
5月7日(土)
- ② 選挙の告示(立候補受付)
5月8日(日)
- ③ 期日前(不在者) 投票開始
5月9日(月)
- ④ 期日前(不在者) 投票最終日
5月14日(土)
- ⑤ 選挙期日(投票・開票)
5月15日(日)

【投票できる人】

昭和六十年五月十六日までに生ま
れた方で、以前からうるま市の区域内
(旧具志川市、石川市、勝連町、与那城
町)に住んでいる方、また、うるま市の
区域以外の他市町村の区域から転入
した方は、平成十七年二月七日までに



うるま市の区域内に転入し、引き続き
居住する方が投票できます。

【期日前投票】

- 用務等のため、投票日に投票出来な
い見込みの方は、投票日前(告示の翌
日から投票日の前日)に次の①から③
の期日前投票所において投票できます。
- ①うるま市役所本庁(具志川庁舎)
 - ②うるま市石川庁舎
 - ③うるま市与那城庁舎

【不在者投票】

仕事や旅行で他市町村に一時的に滞
在中の方、指定の病院や施設に入院(入
所)中の方が対象の不在者投票は、市
役所本庁の選挙管理委員会で受け付
けします。

本市(うるま市)を離れて修学する学
生の住所は

一年以上にわたり修学のため、本土
の寮や下宿などに居住する学生の住
所については、特別な事情がない限り
学生生活を営んでいる場所とされて
います。このような学生は本市に住民
登録があっても本来選挙人名簿に登
録されるべきでないため、投票できま
せん。修学の地に住民登録を異動し
なければなりません。

問い合わせ

うるま市選挙管理委員会
(うるま市役所本庁地下1階)
TEL 973-43332

うるま市ホームページができました!



平成17年4月1日
具志川市、石川市、勝連町、与那城町が合併して
「うるま市」が誕生しました。
新しくうるま市のホームページもオープンしました!
たくさんのアクセスをお待ちしております。
ホームページアドレス…<http://www.city.uruma.lg.jp>

問い合わせ

うるま市企画部
秘書広報課 TEL 973-5079